

2015年度版 地理学科教員が新入生に推薦する図書リスト（新書・文庫を中心に）

[岩波ジュニア新書] 数字は新書番号，発行年

- 西沢利栄『アマゾンで地球環境を考える』516, 2005
根本正之『砂漠化ってなんだろう』546, 2007
浜口哲一『生きもの地図をつくろう』585, 2008
山岡光治『地図を楽しもう』593, 2008
嘉田由紀子・古谷桂信『生活環境主義でいこう！』594, 2008
吉本哲郎『地元学をはじめよう』609, 2008
土屋愛寿『生きた地球をめぐる』643, 2010
松島俊二郎『探検と冒険の物語』650, 2010
近藤雄生『旅に出よう：世界にはいろんな生き方があふれている』653, 2010
鷺谷いづみ『さとやま：生物多様性と生態系模様』686, 2011
伊藤和明『日本の津波災害』701, 2011

[岩波新書] すべて新赤版 数字は新書番号，発行年

- 伊藤和明『日本の地震災害』977, 2005
山田 勇『世界森林報告』999, 2006
山口 誠『グアムと日本人』1083, 2007
鎌田浩毅『火山噴火：予知と減災を考える』1094, 2007
村井吉敬『エビと日本人Ⅱ：暮らしのなかのグローバル化』1108, 2007
堤 未果『ルポ貧困大国アメリカ』1112, 2008
今枝由郎『ブータンに魅せられて』1120, 2008
末廣 昭『タイ中進国の模索』1201, 2009
河田恵昭『津波災害：減災社会を築く』1286, 2010
宮崎 勇・田谷禎三『世界経済図説 第三版』1354, 2012
外岡秀俊『3・11複合被災』1355, 2012
守田 優『地下水は語る：見えない資源の危機』1374, 2012
尾池和夫『四季の地球科学：日本列島の時空を歩く』1379, 2012
高橋 裕『川と国土の危機：水害と社会』1387, 2012
小山真人『富士山：大自然への道案内』1437, 2013
稲泉 連『ドキュメント豪雨災害：そのとき人は何を見るか』1487, 2014
小林隆・澤村美幸『ものの言いかた西東』1496, 2014
小田切徳美『農山村は消滅しない』1519, 2014
平岡昭利『アホウドリを追った日本人：一攫千金の夢と南洋進出』1537, 2015

[ちくま新書・ちくまプリマー新書] 数字は新書番号, 発行年

- 井上史雄『変わる方言 動く標準語』642, 2007
若林幹夫『郊外の社会学: 現代を生きる形』649, 2007
田中淳夫『割り箸はもったいない?: 食卓からみた森林問題』658, 2007
岩田正美『現代の貧困: ワーキングプア・ホームレス・生活保護』659, 2007
山岡光治『地図に訊け!』663, 2007
越澤 明『後藤新平: 大震災と帝都復興』933, 2011
橋本健二『階級都市: 格差が街を侵食する』937, 2011
山下祐介『限界集落の真実: 過疎の村は消えるか?』941, 2012
久繁哲之介『商店街再生の罨』1027, 2013
竹内正浩『地図で読み解く日本の戦争』1036, 2013

- 吉岡 忍『奇跡を起こした村のはなし』ちくまプリマー新書10, 2005
鎌田浩毅『地学のツボ』ちくまプリマー新書101, 2009
柿崎一郎『東南アジアを学ぼう』ちくまプリマー新書154, 2011
岸 由二『「流域地図」の作り方』ちくまプリマー新書205, 2013

[中公新書・中公新書ラクレ] 数字は新書番号, 発行年

- 越澤 明『復興計画: 幕末・明治の大火から阪神・淡路大震災まで』1808, 2005
柿崎一郎『物語タイの歴史』1913, 2007
大泉啓一郎『老いてゆくアジア』1914, 2007
佐々木高明『照葉樹林文化とは何か』1921, 2007
寒川 旭『地震の日本史: 大地は何を語るのか 増補版』1922, 2011
小林 茂『外邦図: 帝国日本のアジア地図』2119, 2011
竹内正浩『カラー版 地図と愉しむ東京歴史散歩』2129, 2011
竹内正浩『カラー版 地図と愉しむ東京歴史散歩: 都心の謎篇』2170, 2012
竹内正浩『カラー版 地図と愉しむ東京歴史散歩: 地形篇』2227, 2013
高橋大輔『間宮林蔵・探検家一代』中公新書ラクレ297, 2008
三浦 展『郊外はこれからどうなる?: 東京住宅地開発秘話』中公新書ラクレ404, 2011

[その他の新書]

- 鈴木謙介『カーニヴァル化する社会』講談社現代新書1788, 2005
日端康雄『都市計画の世界史』講談社現代新書1932, 2008
今尾恵介『線路を楽しむ鉄道学』講談社現代新書1995, 2009
渡邊英徳『データを紡いで社会につなぐ: デジタルアーカイブの作り方』講談社現代

新書2234, 2013

鎌田浩毅『富士山噴火：ハザードマップで読み解く「Xデー」』講談社ブルーバックス1576, 2007

藤岡換太郎『山はどうしてできるのか』講談社ブルーバックス1756, 2012

藤岡換太郎『川はどうしてできるのか』講談社ブルーバックス1885, 2014

千野信浩『図書館を使い倒す!』新潮新書140, 2005

川向正人『小布施まちづくりの軌跡』新潮新書354, 2010

田中淳夫『森林からのニッポン再生』平凡社新書380, 2007

大山真人『団地が死んでいく』平凡社新書415, 2008

小泉武栄『日本の山と高山植物』平凡社新書485, 2009

寒川 旭『日本人はどんな大地震を経験してきたのか：地震考古学入門』平凡社新書614, 2011

田中淳夫『森と日本人の1500年』平凡社新書751, 2014

金坂清則『イザベラ・バードと日本の旅』平凡社新書754, 2014

竹内正浩『地図もウソをつく』文春新書651, 2008

土屋信行『首都水没』文春新書980, 2014

鄭 銀淑『韓国の「昭和」を歩く』祥伝社新書013, 2005

菅沼栄一郎『村が消えた：平成大合併とは何だったのか』祥伝社新書026, 2005

田代 博『「富士見」の謎：一番遠くから富士山が見えるのはどこか?』祥伝社新書239, 2011

牧野知弘『空き家問題：1000万戸の衝撃』祥伝社新書371, 2014

真野栄一・遠藤宏之・石川剛『みんなが知りたい地図の疑問50』サイエンス・アイ新書173, 2010

山岡光治『地図の科学』サイエンス・アイ新書184, 2010

山岡光治『地形図を読む技術』サイエンス・アイ新書282, 2013

三浦 展『下流社会：新たな階層集団の出現』光文社新書221, 2005

新 雅史『商店街はなぜ滅びるのか』光文社新書582, 2012

三浦 展『東京は郊外から消えていく!』光文社新書595, 2012

田村 秀『データの罠：世論はこうしてつくられる』集英社新書360, 2006

山本 昇『ナビゲーション：「位置情報」が世界を変える』集英社新書655, 2012

沢野伸浩『本当に役に立つ「汚染地図」』集英社新書719, 2013

今尾恵介『絶景鉄道地図の旅』集英社新書720, 2014

徳野貞雄『農村の幸せ，都会の幸せ：家族・食・暮らし』生活人新書211, 2007

竹内正浩『地図だけが知っている日本100年の変貌』小学館101新書043, 2009

平山 昇『鉄道が変えた社寺参詣』交通新聞社新書49, 2012

竹内正浩『空から見える東京の道と街づくり』じっぴコンパクト新書146, 2013

- 寒川 旭『歴史から探る21世紀の巨大地震』朝日新書392, 2013
黒田 涼『大軍都・東京を歩く』朝日新書492, 2014
藻谷浩介・NHK広島取材班『里山資本主義』角川oneテーマ21 C-249, 2013
藤岡換太郎・平田大二編『日本海の拡大と伊豆弧の衝突：神奈川の大地の生い立ち』有隣新書75, 2014

[文庫]

- 今尾恵介『地名の謎』ちくま文庫, 2011
今尾恵介『地図の遊び方』ちくま文庫, 2012
今尾恵介『地図を探偵する』ちくま文庫, 2012
野瀬泰申『天ぷらにソースをかけますか? : ニッポン食文化の境界線』新潮文庫, 2009
野瀬泰申『納豆に砂糖を入れますか? : ニッポン食文化の境界線』新潮文庫, 2013
貝塚爽平『東京の自然史』講談社学術文庫2082, 2011
足利健亮『地図から読む歴史』講談社学術文庫2108, 2012
日下雅義『地形からみた歴史：古代景観を復原する』講談社学術文庫2143, 2012
榎根 勇『地下水と地形の科学：水文学入門』講談社学術文庫2158, 2013
貝塚爽平『富士山の自然史』講談社学術文庫2212, 2014
今尾恵介『地図が隠した「暗号」』講談社+α文庫, 2014
アイランズ編『地図から消えた東京物語』マイナビ文庫006, 2013
大河内直彦『チェンジング・ブルー：気候変動の謎に迫る』岩波現代文庫・社会280, 2015

[その他]

- 加藤政洋『花街：異空間の都市史』朝日選書785, 2005
原 武史・重松 清『団地の時代』新潮選書, 2010
青木栄一『鉄道の地理学』WAVE出版, 2008
松田磐余『自然地理学からの提言：開発と防災』イマジン出版, 2011
太田猛彦『森林飽和』NHKブックス1193, 2012